



Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創 立：1980年(昭和55年)1月10日 事 務 局：460-0008
 名 所：名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
 会 長：泉 憲二 TEL：052-211-3803
 幹 事：亀井 直人 FAX：052-211-2623
 副 幹 事：山回 哲司 MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 例 会 日：毎週木曜日PM12:30～ URL：http://www.mizuho-rc.jp
 会 場：ヒルトン名古屋

第1631回例会

～ロータリー理解推進月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2014年1月16日(木) 晴 第27回

司 会：関谷俊征会場副委員長
 齊 唱：「我等の生業」

会長挨拶

泉憲一会長

みなさんこんにちは。今日はゴルフとオリンピックの話をごさせて頂きます。昨年9月に2020年のオリンピックの開催地が東京に決まりました。既に、ゴルフの競技は霞ヶ関C.Cで開催されることも決まっています。今日は東京五輪のことは置いておきまして、2016年のリオデジャネイロで行われるオリンピックで、なんと112年ぶりにゴルフ競技が正式種目に復活しましたので、そのオリンピックゴルフについてお話をいたします。ちなみに近代オリンピックは、1896年、第1回のアテネ大会から始まっています。



ゴルフの種目がオリンピックで最初に入ったのは、1900年、第2回のパリ大会と、第3回セントルイス大会の2大会だけで、その後はオリンピックの正式種目から外れていました。第2回のパリ大会は、万博開催期間中ということで、万博の付随イベントという扱いでありました。ゴルフ競技も初めてということで、英、米、仏、希(ギリシャ)の4カ国から男女22名が参加しただけでした。競技はストローク戦で、初代金メダルは、英国のチャールズ・サンズ。彼はゴルファーではなく五輪のテニス競技に参加するためにフランスにきたテニス選手で、飛び入りで参加して2日間のスコアが167で優勝したと記録に残っています。

続いて1904年、第3回セントルイス大会は、女子選手の参加は無く、開催国がアメリカであったため米国とカナダの2カ国だけで国際色のない大会となったようです。団体戦と個人戦が行われ、団体戦では米国は各種ゴルフ団体チームを組んで参加。その結果、ウエスタンゴルフ協会が「金」、トランス・ミシシッピ・ゴルフ協会が「銀」、全米ゴルフ協会が「銅」という成績。米国がメダル独占となりました。個人戦では、ストロークプレーの予選を経て32人のマッチプレー。これはカナダのジョージ・リヨンが優勝。カナダで8回もアマチュアチャンピオンになっている選手です。結局、リヨンがゴルフ史上、オリンピック「最後」の金メダリストとなっています。

そして、112年の間を置いて2016年にブラジル・リオデジャネイロ大会で復活します。ブラジルでのゴルフの歴史は古く、1901年、英国人が作ったサンパウロG.Cに遡ります。完全に西洋人の社交場であり、ブラジル人は、従業員として働く以外ゴルフ場に入

ることも出来なかったようです。当時、移民した日本人は、イタリア、ドイツ人たちと別のゴルフ場で楽しんでいました。今思えば、第2次大戦の「3国同盟」が思い浮かびます。

では今回の五輪のゴルフ場はというと、目下建設中で、リオの海岸沿いに、米国人設計家ギル・ハンス(東京G.C改造設計者)と、メジャー5勝の女子プロ、エイミー・オルコットの設計で五輪専用のコースを建設中と聞きます。しかし着工が昨年の6月ということから、開幕までに間に合うかどうか心配です。

それにしても、今ブラジルは五輪に向けて国際級のゴルフ場の開場ラッシュを迎えています。1億8千万人という人口と、アマゾンに有する広大な大地。サッカーの次にブラジルはゴルフ新興国として世界に頭角を現すかも知れないとマスコミは注目しています。

五輪の競技方式が、昨年6月に発表されました。出場者は、男女60人ずつ。4日間72ホールものストロークプレー。選手枠は、各国世界ランキング上位2名、ただし世界ランキング15位以内なら4名まで出場できることになっています。

最後にゴルフの基本精神についてお話をし、終わりたいと思います。ゴルフは唯一レフェリーのいないスポーツで、プレーのすべてを自分の判断と責任で進め、何よりエチケットとマナーを重んじる競技である。これで会長挨拶を終わります。

出席報告

渡辺喜代彦出席委員

会員62名 出席43名 (出席計算人数44名)

出席率 82.7% 1月 9日は補填により 96.2%

幹事報告

亀井直人幹事

- ・本日13:40より9階「ことぶきの間」にて第4回CA・第7回理事会が開催されます。
- ・次週1月22日(水)18:00より名古屋マリオットアソシアホテル16階「タワーズボールルーム」にて4RC合同例会を行います。
- ・1月23日(木)は振替により休会です。

ニコボックス

渡辺喜代彦ニコボックス委員

- ・新年明けましておめでとうございます。 岩田 吉廣さん
- ・1月27日は私の満77才の誕生日です。愈々年寄りになって行くと思うと少し淋しい様な気がします。 野崎 洋二さん
- ・本日50歳になりました、これから人生やり直します。

山口 哲司さん

- ・あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願いします。1月8日女房の誕生日にきれいな花をありがとうございました。

長坂 邦雄さん

- ・昨日の「星野仙一、日本一を祝う会」には当クラブからも多数のご参加ありがとうございました。 **高村 博三さん**
- ・2月2日(日)17時から金山の市民会館でバツハのヨハネ受難曲のコンサートに出ます。 **平野 好道さん**
- ・堀さん、鈴木健司さん、卓話楽しみにしています。 **内田 久利さん**
- ・高村さん仙友会ありがとうございました。 **岩本 成郎さん**
- ・先日堀プロにお世話になりました。今後共宜しく。 **松波 恒彦さん**
- ・先日、ようやく初打ちできました。 **鈴木 淑久さん**
- ・本日9年ぶりの卓話です。よろしくをお願いします。 **堀 慎治さん**
- ・明日17時、孫が一才の誕生日を迎えます。無事一年間成長してくれました。 **佐治 寛行さん**

卓話

他クラブを訪問して:堀慎治さん

ニコボックスにも書きましたが、9年ぶりの卓話です。3カ所訪問したクラブについて説明させていただきます。

まず最初に、イギリスはスコットランドのセントアンドリュース・オールドコースRC。普段は木曜日の昼なのですが、たまに夜間例会のときで参加出来るということで参加してきました。非常に古いRCで1927年創立、現在75名いらっしゃいます。毎年6月に世界のロータリアンが来て、コンペが行われるということで、是非2、3年後には参加したいなと思っています。セントアンドリュースは海に見える所で、ゴルフの聖地だと思っています。このクラブでは夜間例会で、いきなり「ビールどうですか?」とビールをおごって頂きまして、フランクな話をいたしました。

5年に一回、オールドコースではジ・オープンというトーナメントがあり、ここのRCの方に聞いたところ、ジ・オープンになる前にスコティッシュオープンというトーナメントがありまして、大体のメジャーな選手はそこでリンクスというのを体験してジ・オープンに参加するということでした。ちなみにタイガー・ウッズだけはアイルランドで一人で練習して備えるという話もお聞きしました。

続きまして、アメリカ・ベブルビーチのRCを訪問しました。サンフランシスコから二時間くらいのところにあります。ここで私が驚きましたのは、メンバーに女性の方がいまして、陸軍かなにかの迷彩服をきて例会に出ていらっしゃいました。その方は軍のお仕事で、「仕事の格好です」ということで、あまり服装にはこだわらない印象を抱きました。

続きまして、今年世界大会があるオーストラリアのゴールドコース・ホープアイランドRCというところを訪問いたしました。こちらはまさしくホープアイランドというゴルフ場が例会の会場でありまして、朝6:45から8:30までと、ちょうど朝行って朝食を食べて若干お話をしてからスタートが出来、私はベストRCじゃないかと思っております。ここのRCは非常に会費が安く、ビジターが1000円位。訪問の当時は千円もしないで、オーストラリアで10ドルでしたから700円くらいかと思えます。700円でクッキーにコーヒーを自由に召し上がって下さい、とってお話をする様なRCです。

私は各三つのRCしか参加していませんが、英語が苦手でも、ゴ



ルフの話をしていると時間がすぐに過ぎました。

今回は年内に必ずマカオとシンガポールとアメリカラスベガスのRCを訪問して新しいストーリーを完結することと、2年後にはヨーロッパや北欧のRCを訪問して行きたいと思っています。次は高校の同輩の鈴木さんが話をしますのでよろしくをお願いします。以上です。

他クラブを訪問して:鈴木健司さん

みなさんこんにちは。堀さんが海外のRCのご紹介ということで、私は毎年お邪魔しています福岡西RCと札幌手稲RCのお話を少しさせて頂きたいと思えます。私もこの場でお話させていただくのは三年ぶりでございますので、非常に緊張しており、何を喋っているかわからなくなるかもしれない。



まず札幌手稲RCですが毎年6月の頭にお邪魔しています。このクラブは昭和45年に設立されており、現在会員数は31名で割と小規模なクラブです。年齢構成は、最年長の方が92歳で最年少の方が38歳だそうです。例会会場が札幌三越の中のライラックという会議室の様なところで毎週土曜日12:30から13:30で行われています。名古屋瑞穂RCは例会が木曜日なので、ここの例会が終わってから空港に向かい、金曜日にゴルフをさせて頂き、もう一泊して先方の例会に出て帰ってくるのが決まりのコースとなっています。こちらのクラブですが、例会開会の時に各テーブル全員握手して会が始まります。非常に親睦感湧く例会となっています。

次に福岡西RCについてです。毎年10月の最終週、今年は10月28日月曜日。通常は毎週月曜日12:30から13:30が例会なのですが、この日はお月見例会ということでした。会場に提灯が飾られ、それをお月様にみなして例会を行うという趣旨の夜間例会でした。

この福岡西RCですが創立が昭和32年の5月で、会員数が正会員137名で名誉会員が7名、平均年齢が61歳で非常に大規模なクラブです。それでも名古屋瑞穂RCより平均年齢が4歳ほど若いということで、会員増強に非常に活発な印象を受けました。

例会会場はホテルオークラ福岡で行われ、私がお邪魔した月見例会の時には行われなかったのですが、毎回例会の受付を済まし、会場委員の方と握手をし、会場入りをした後で、全員でオークラのフィットネスクラブの方に指示をもらい、軽く体操をします。その後食事をし、終わってから点鐘という順番で例会が進んでいきます。姉妹クラブがオークランド東RCで、友好クラブが私たち名古屋瑞穂RCと台湾の台北東海RCなのだそうです。福岡西RCにお邪魔するときは現地集合で基本的に開催しています。総会の後、翌日ゴルフをして解散でした。以上で終わらせて頂きます。

例会のご案内

- 今週の行事 **1月22日(水)4RC合同例会**
場 所：名古屋 Marriott アソシアホテル
時 間：18:00~20:00
- 1月23日(木) 振替により休会
- 次週の行事 **1月30日(木)第4回クラブフォーラム**
内 容：中間決算と組織